

2017年8月30日

世界アルツハイマーデー(9月21日)に向けた取組み ～認知症への理解を深めるためのイベントを開催～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、認知症と共によりよく生きる社会の構築を目指し、認知症への理解を深めるため、世界アルツハイマーデー（9月21日）※1にあわせ、以下のイベントを実施します。

※1 国際アルツハイマー協会と世界保健機関が共同で、9月21日を世界アルツハイマーデーに制定し、9月を世界アルツハイマー月間と定めています。

1. 背景

軽度認知障害と認知症高齢者の総数は、2025年に約1,300万になると予測されています。そのため、認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）※2にも見られるとおり、官民で認知症に関するさまざまな取組みが進められており、今般、SOMPOホールディングスでは、世界アルツハイマーデーにあわせ、認知症への理解を深めるための取組みを推進することとなりました。

※2 厚生労働省が関係府省庁と共同で策定した、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現に向けた総合戦略。

【参考】http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/nop1-2_3.pdf

2. 認知症への理解を深めるための具体的な取組み

(1) 損保ジャパン日本興亜本社ビルのライトアップ ＜9月21日（木）18:00～23:00＞

損保ジャパン日本興亜本社ビル北側を認知症支援・啓発活動のテーマカラーであるオレンジ色にライトアップします。

(2) 認知症を考えるセミナーの開催 ＜9月24日（日）13:30～15:15＞

「公益社団法人認知症の人と家族の会」の協力のもと、認知症当事者のご家族や研究機関の方を講師に迎え、「共に生きる～認知症を考えるセミナー～」を損保ジャパン日本興亜本社ビルで開催します。

【詳細】http://www.sompo-hd.com/~media/hd/files/notice/2017/20170830_1.pdf

(3) 「RUN伴 2017」へ協賛・参加

認知症の方やご家族、支援者、一般の方々がリレーをしながら、一つのタスキをつなぎゴールを目指すイベント「RUN伴 2017」へ協賛するとともに、SOMPOホールディングスの役職員がランナーとして参加します。

【参考】<http://runtomo.org/>

3. 今後について

SOMPOホールディングスは2015年に介護事業に本格参入以降、そこで得た介護事業に関する知見やノウハウを活かし、認知症と共によりよく生きる社会の構築を目指した取組みを推進していきます。

以上